

## 木祖村の給与・定員管理等について

## 1 総括

## (1) 人件費の状況（普通会計決算）

| 区分  | 住民基本台帳人口<br>(7年1月1日) | 歳出額<br>A        | 実質収支         | 人件費<br>B      | 人件費率<br>B/A | (参考)<br>5年度の人件費率 |
|-----|----------------------|-----------------|--------------|---------------|-------------|------------------|
| 6年度 | 人<br>2,516           | 千円<br>3,234,287 | 千円<br>83,364 | 千円<br>610,911 | %<br>18.9   | %<br>16.9        |

## (2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

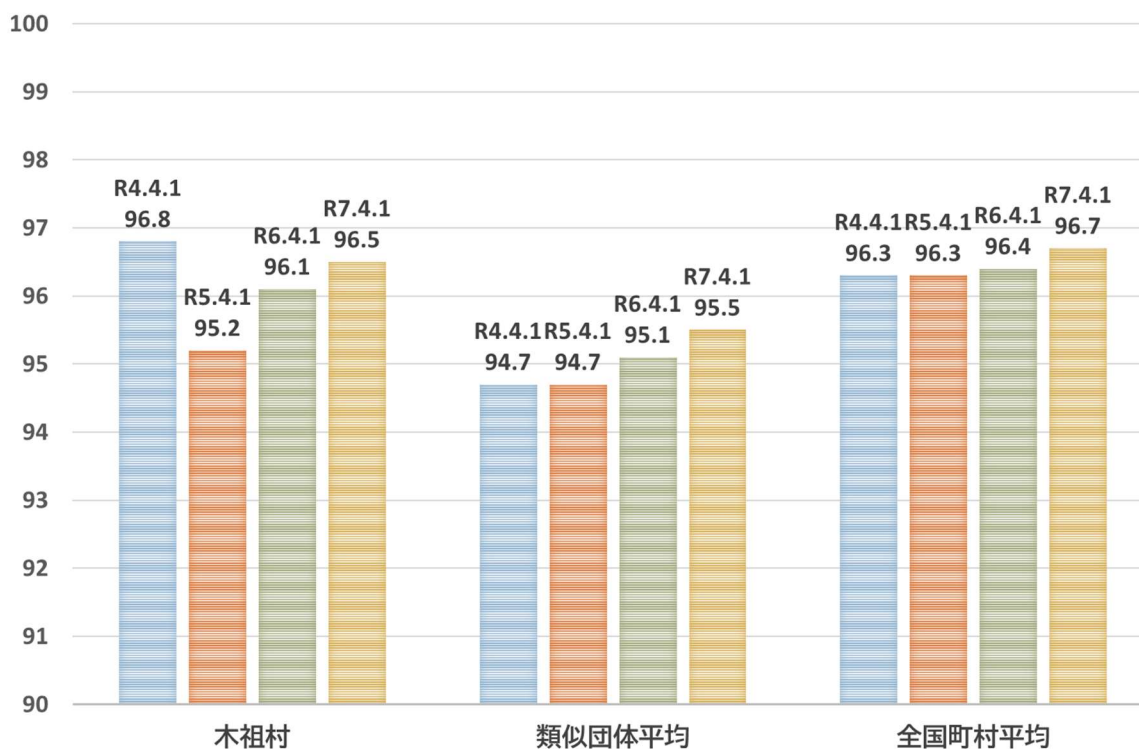
| 区分  | 職員数<br>A | 給与費           |              |              |               | (参考)一人当たり<br>給与費<br>B/A | (参考)類似団<br>体平均一人当<br>たり給与費 |
|-----|----------|---------------|--------------|--------------|---------------|-------------------------|----------------------------|
|     |          | 給料            | 職員手当         | 期末・勤勉手当      | 計 B           |                         |                            |
| 6年度 | 人<br>51  | 千円<br>180,202 | 千円<br>26,947 | 千円<br>75,159 | 千円<br>282,308 | 千円<br>5,535             | 千円<br>5,693                |

(注) 1 職員手当には退職手当を含まない。

2 職員数については、令和6年4月1日現在の人数である。また、任期付短時間勤務職員、暫定再任用職員（短時間勤務）、定年前再任用短時間勤務職員及び会計年度任用職員を含まない。

3 給与費については、任期付短時間勤務職員、暫定再任用職員（短時間勤務）及び定年前再任用短時間勤務職員の給与費が含まれているが、会計年度任用職員の給与費は含まれていない。

## (3) ラスパイレス指数の状況



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表(一)適用職員の俸給月額を100として計算した指数。
- 2 ( ) 書きの数値は、地域手当補正後ラスパイレス指数を指す。地域手当補正後ラスパイレス指数とは、地域手当を加味した地域における国家公務員と地方公務員の給与水準を比較するため、地域手当の支給割合を用いて補正したラスパイレス指数。  
(補正前のラスパイレス指数×(1+当該団体の地域手当支給割合) / (1+国の指定基準に基づく地域手当支給割合)により算出。)
- 3 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。
- 4 ラスパイレス指数(地域手当補正後ラスパイレス指数を含む)の算出に当たっては、60歳に達した日後の最初の4月1日以後に支給される給料月額について、本来の給料月額の7割水準に設定される職員を除いている。

※ 令和7年4月1日のラスパイレス指数が、①3年連続で上昇している場合、②100を超えている場合について、その理由(給与制度又はその運用を踏まえ記載すること)

①給料表上の引上率の相違

#### (4) 社会と公務の変化に応じた給与制度の整備(給与制度のアップデート)の実施状況について

【概要】国家公務員給与においては、行政職俸給表(一)において3級から7級までの初号近辺の号俸をカットし、これらの級の初号の俸給月額の引上げを行っている。その他、各種手当について見直しを行っている。

##### ①給料表の見直し

[実施] 未実施]

実施内容(実施(実施予定)時期、具体的な実施内容(未実施の場合には、その理由))

(給料表の改定実施時期) 令和7年4月1日

(内容) 一般行政職の給料表について、国の見直し内容を踏まえ、3級から7級までの初号近辺の号給をカットし、これらの級の初号の給料月額の引上げを実施。

##### ②地域手当の見直し

実施内容(国基準における場合の支給割合及び当該団体の支給割合)

支給なし

##### ③その他の見直し内容

扶養手当、通勤手当及び管理職特別勤務手当について、国と同様に見直しを実施。

(令和7年4月1日実施)

## 2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

### (1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（7年4月1日現在）

一般行政職

| 区分   | 平均年齢  | 平均給料月額   | 平均給与月額   | 平均給与月額<br>(国比較ベース) |
|------|-------|----------|----------|--------------------|
| 木祖村  | 42.9歳 | 325,400円 | 370,237円 | 361,726円           |
| 長野県  | 44.8歳 | 336,600円 | 405,603円 | 369,759円           |
| 国    | 41.9歳 | 332,237円 | —        | 414,480円           |
| 類似団体 | 41.3歳 | 309,914円 | 360,723円 | 341,455円           |

(注) 1 「平均給料月額」とは、7年4月1日現在における職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額（国比較ベース）」は、比較のため、国家公務員と同じベース（＝時間外勤務手当等を除いたもの）で算出している。

### (2) 職員の初任給の状況（7年4月1日現在）

| 区分    |     | 木祖村      | 長野県      | 国        |
|-------|-----|----------|----------|----------|
| 一般行政職 | 大学卒 | 220,000円 | 230,500円 | 220,000円 |
|       | 高校卒 | 188,000円 | 198,700円 | 188,000円 |

### (3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（7年4月1日現在）

| 区分    |     | 経験年数10年  | 経験年数20年  | 経験年数25年  | 経験年数30年  |
|-------|-----|----------|----------|----------|----------|
| 一般行政職 | 大学卒 | 263,100円 | 339,400円 | 340,567円 | 386,200円 |
|       | 高校卒 | 243,125円 | 286,200円 | 369,000円 | 386,900円 |

当該階層職員数がいずれも3名以下のため、その階層に代えて近似の階層を選んで記載している。

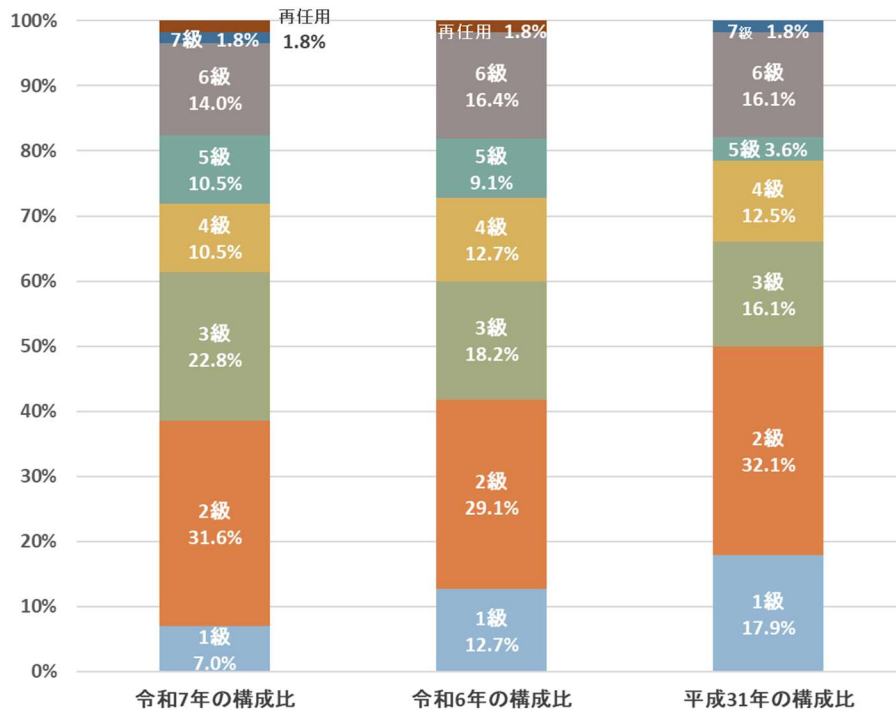
## 3 一般行政職の級別職員数等の状況

### (1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況（7年4月1日現在）

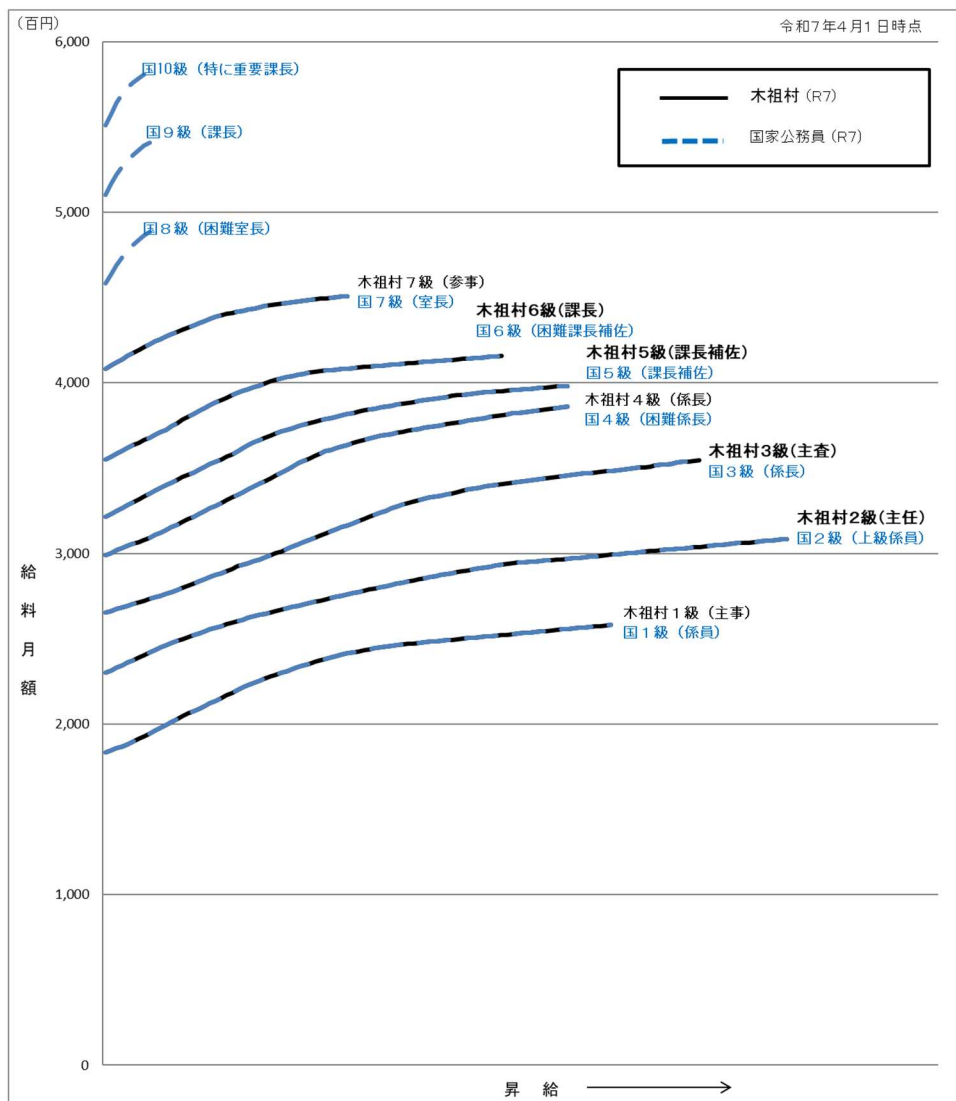
| 区分 | 標準的な職務内容     | 職員数 | 構成比   | 1号給の<br>給料月額 | 最高号給の<br>給料月額 |
|----|--------------|-----|-------|--------------|---------------|
| 1級 | 主事の職務        | 4人  | 7.0%  | 183,500円     | 258,100円      |
| 2級 | 主任の職務        | 18人 | 31.6% | 230,000円     | 308,500円      |
| 3級 | 主査の職務        | 13人 | 22.8% | 261,300円     | 354,700円      |
| 4級 | 係長及び主幹の職務    | 6人  | 10.5% | 287,300円     | 386,100円      |
| 5級 | 課長補佐及び専門幹の職務 | 6人  | 10.5% | 309,800円     | 398,200円      |
| 6級 | 課長及び調整幹の職務   | 8人  | 14.0% | 335,000円     | 415,700円      |
| 7級 | 参事の職務        | 1人  | 1.8%  | 373,400円     | 450,900円      |

(注) 1 木祖村の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である（再任用職員除く）。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(2) 国との給料表カーブ比較表（行政職（一））（7年4月1日現在）



(3) 昇給への人事評価の活用状況（一般行政職）（木祖村）

| 令和7年度中における運用    | 管理職員    |           | 一般職員    |           |
|-----------------|---------|-----------|---------|-----------|
| イ. 人事評価を活用している  | ○       |           | ○       |           |
| 活用している昇給区分      | 昇給可能な区分 | 昇給実績がある区分 | 昇給可能な区分 | 昇給実績がある区分 |
| 上位、標準、下位の区分     | ○       |           | ○       |           |
| 上位、標準の区分        |         |           |         |           |
| 標準、下位の区分        |         |           |         |           |
| 標準の区分のみ（一律）     |         | ○         |         | ○         |
| ロ. 人事評価を活用していない |         |           |         |           |
| 活用予定時期          |         |           |         |           |

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

| 木 祖 村  | 長 野 県   | 国   |
|--|---|---|
| 1人当たり平均支給額（6年度）<br>1,439千円                                   | 1人当たり平均支給額（6年度）<br>1,796千円                                      | —   |
| （6年度支給割合）<br>期末手当 2.50月分<br>勤勉手当 2.10月分<br>(1.40)月分 (1.00)月分 | （6年度支給割合）<br>期末手当 2.50月分<br>勤勉手当 2.10月分<br>(1.40)月分 (1.00)月分    | （6年度支給割合）<br>期末手当 2.50月分<br>勤勉手当 2.10月分<br>(1.40)月分 (1.00)月分    |
| （加算措置の状況）<br>職制上の段階、職務の級等による加算措置<br>・役職加算 5～20%              | （加算措置の状況）<br>職制上の段階、職務の級等による加算措置<br>・役職加算 5～20%<br>・管理職加算15～25% | （加算措置の状況）<br>職制上の段階、職務の級等による加算措置<br>・役職加算 5～20%<br>・管理職加算10～25% |

（注）（ ）内は、暫定再任用職員に係る支給割合である。

○勤勉手当への人事評価の活用状況（一般行政職）（木祖村）

| 令和7年度中における運用    | 管理職員     |            | 一般職員     |            |
|-----------------|----------|------------|----------|------------|
| イ. 人事評価を活用している  | ○        |            | ○        |            |
| 活用している成績率       | 支給可能な成績率 | 支給実績がある成績率 | 支給可能な成績率 | 支給実績がある成績率 |
| 上位、標準、下位の成績率    | ○        |            | ○        |            |
| 上位、標準の成績率       |          |            |          |            |
| 標準、下位の成績率       |          |            |          |            |
| 標準の成績率のみ（一律）    |          | ○          |          | ○          |
| ロ. 人事評価を活用していない |          |            |          |            |
| 活用予定時期          |          |            |          |            |

(2) 退職手当（7年4月1日現在）

| 木 祖 村 |           |             | 国     |           |             |
|-------|-----------|-------------|-------|-----------|-------------|
| （支給率） | 自己都合      | 応募認定・定年     | （支給率） | 自己都合      | 応募認定・定年     |
| 勤続20年 | 19.6695月分 | 24.586875月分 | 勤続20年 | 19.6695月分 | 24.586875月分 |
| 勤続25年 | 28.0395月分 | 33.270750月分 | 勤続25年 | 28.0395月分 | 33.270750月分 |
| 勤続35年 | 39.7575月分 | 47.709000月分 | 勤続35年 | 39.7575月分 | 47.709000月分 |
| 最高限度  | 47.7090月分 | 47.709000月分 | 最高限度  | 47.7090月分 | 47.709000月分 |

|  |          |                                       |          |
|--|----------|---------------------------------------|----------|
| 調整率                                      | 83.7/100 | 調整率                                   | 83.7/100 |
| その他の加算措置<br>定年前早期退職特例措置<br>(割増率2~45%)    |          | その他の加算措置<br>定年前早期退職特例措置<br>(割増率2~45%) |          |
| 自己都合 応募認定・定年<br>1人当たり<br>平均支給額 (なし) (なし) |          | -                                     |          |

(注) 1 退職手当の1人当たり平均支給額は、6年度に退職した職員に支給された平均額である。

2 「応募認定・定年」のうち「定年」には、定年退職及び定年引上げ前の定年年齢に達した日以後その者の非違によることなく退職した場合を含む。

### (3) 地域手当 (7年4月1日現在)

|                         |      |         |             |
|-------------------------|------|---------|-------------|
| 支給実績 (6年度決算)            |      | 0千円     |             |
| 支給職員1人当たり平均支給年額 (6年度決算) |      | 0円      |             |
| 支給対象地域                  | 支給割合 | 支給対象職員数 | 国の制度 (支給割合) |
| 木祖村                     | 0%   | 0人      | 0%          |

### (4) 特殊勤務手当 (7年4月1日現在)

| 支給実績 (6年度決算)            |   | 13千円                            |                 |   |
|-------------------------|---|---------------------------------|-----------------|---|
| 支給職員1人当たり平均支給年額 (6年度決算) |   | 2,520円                          |                 |   |
| 職員全体に占める手当支給職員の割合 (6年度) |   | 5.3%                            |                 |   |
| 手当の種類 (手当数)             |   | 4種類                             |                 |   |
| 手当の名称                   | 主な支給対象職員                                  | 主な支給対象業務                        | 支給実績<br>(6年度決算) | 左記職員に対する<br>支給単価                                      |
| 滞納整理手当                  | 村税又は税外収入金の収納に従事する職員                       | 滞納整理                            | 0千円             | 日額 1,000円   |
| 感染症防疫手当                 | 感染症が発生した場合または発生する恐れがある場合において、消毒作業等に従事した職員 | 感染症関連箇所における処理・消毒・防疫作業・救護活動、保健指導 | 0千円             | 日額 1,000円   |
| 行路死病人取扱手当               | 行路死亡人又は行路病人が発生した場合の取扱作業に従事した職員            | 行路死亡人又は行路病人の取扱                  | 0千円             | 行路死亡人<br>日額 5,000円<br>行路病人<br>日額 3,000円               |
| 自動車運転手当                 | 運転業務を担当する職員                               | 公用車の運転                          | 13千円            | 普通自動車及び患者輸送用自動車<br>1kmにつき 20円<br>マイクロバス<br>1kmにつき 50円 |

### (5) 時間外勤務手当

|                      |         |
|----------------------|---------|
| 支給実績（6年度決算）          | 5,551千円 |
| 職員1人当たり平均支給年額（6年度決算） | 155千円   |
| 支給実績（5年度決算）          | 5,678千円 |
| 職員1人当たり平均支給年額（5年度決算） | 157千円   |

(注) 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（○年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含む

### (6) 寒冷地手当（6年4月1日現在）

|                        |              |         |
|------------------------|--------------|---------|
| 支給実績（6年度決算）            |              | 3,162千円 |
| 支給職員1人当たり平均支給年額（6年度決算） |              | 67,280円 |
| 支給対象地域                 | 世帯主等の区分      | 支給額（月額） |
| 4級地                    | 扶養親族のある職員    | 17,800円 |
|                        | その他の世帯主である職員 | 10,200円 |
|                        | その他の職員       | 7,360円  |

### (7) その他の手当（7年4月1日現在）

| 手当名       | 内容及び支給単価  | 国の制度との異同 | 国の制度と異なる内容  | 支給実績（6年度決算） | 支給職員1人当たり平均支給年額（6年度決算） |
|-----------|---|----------|-------------|-------------|------------------------|
| 扶養手当      | 扶養親族のある職員に支給  | 同じ       |             | 5,347千円     | 254,606円               |
| 住居手当      | 借家又は借間に居住し、一定額を超える家賃等を支払っている職員に支給                   | 同じ       |             | 1,635千円     | 148,585円               |
| 通勤手当      | 通勤のために交通機関等を利用してその料金を負担すること、又は自動車等を使用することを常とする職員に支給 | 同じ       |             | 1,619千円     | 57,814円                |
| 管理職手当     | 管理職員に支給   | 異なる      | 支給区分・金額が異なる | 5,150千円     | 396,154円               |
| 管理職特別勤務手当 | 管理職員が災害等緊急時に勤務した際に支給                                | 同じ       |             | 0千円         | 0円                     |
| 宿日直手当     | 宿日直業務を行った職員に支給                                      | 同じ       |             | 1,866千円     | 44,419円                |

## 5 特別職の報酬等の状況（7年4月1日現在）

| 区 分 |        | 給 料      | 月 額  | 等 |
|-----|--------|----------|--|---|
| 給料  | 市区町村長  | 691,000円 | (参考) 類似団体における最高/最低額<br>814,000円 / 457,500円 |   |
|     | 副市区町村長 | 595,000円 | 651,000円 / 440,000円                        |   |

|      |                 |   |                     |
|------|-----------------|---|---------------------|
| 報酬   | 議長              | 243,000円  | 360,000円 / 171,000円 |
|      | 副議長             | 166,000円  | 320,000円 / 142,000円 |
|      | 議員              | 150,000円  | 300,000円 / 121,000円 |
| 期末手当 | 市区町村長<br>副市区町村長 | (6年度支給割合) 3.45月分<br>40%加算あり   |                     |
|      | 議長<br>副議長<br>議員 | (6年度支給割合) 3.45月分<br>40%加算あり   |                     |
| 退職手当 | 市区町村長<br>副市区町村長 | (算定方式) (1期の手当額) (支給時期)<br>給料月額×勤続年数×42.5/100 13,056千円 任期毎<br>給料月額×勤続年数×25.4/100 6,791千円 任期毎 |                     |
|      | 備考              |   |                     |

(注) 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

## 6 職員数の状況

### (1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

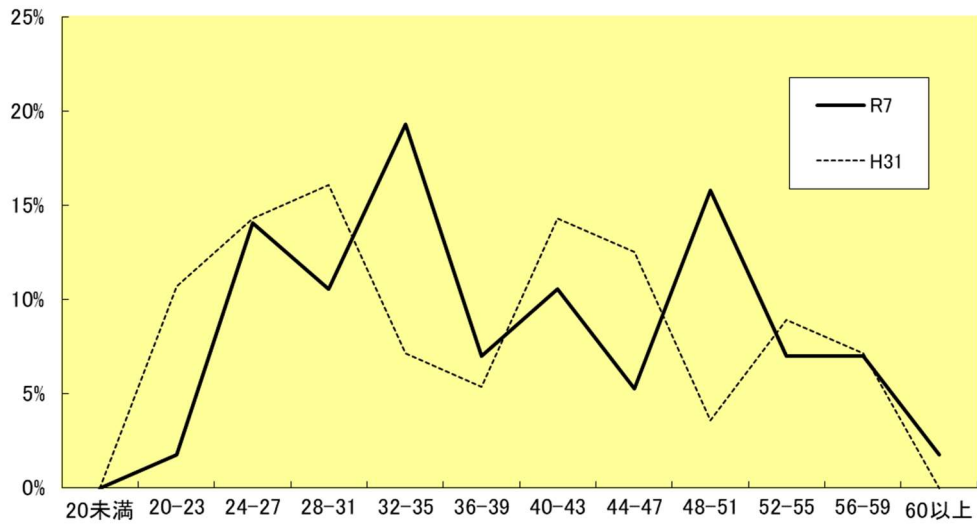
(各年4月1日現在)

| 部門        | 区分     |            | 職員数        |          | 対前年増減数   | 主な増減理由      |
|-----------|--------|------------|------------|----------|--|-------------|
|           |        |            | 令和7年       | 令和6年     |  |             |
| 普通会計部門    | 一般行政部門 | 議会         | 1          | 1        | 0  | 採用、観光協会への派遣 |
|           |        | 総務         | 12         | 12       | 0  |             |
|           |        | 税務         | 3          | 3        | 0  |             |
|           |        | 農林水産       | 4          | 4        | 0  |             |
|           |        | 商工         | 5          | 4        | 1  |             |
| 土木        |        | 3          | 3          | 0        |  |             |
| 民生        |        | 14         | 14         | 0        |  |             |
| 衛生        | 7      | 6          | 1          | 育休による補充  |  |             |
|           | 計      | 49         | 47         | 2        | <参考><br>人口1万当たり職員数 194.75人<br>(類似団体の人口1万当たりの職員数 227.58人) |             |
|           | 教育部門   | 4          | 4          | 0        |  |             |
|           | 小計     | 53         | 51         | 2        | <参考><br>人口1万当たり職員数 210.65人<br>(類似団体の人口1万当たりの職員数 265.35人) |             |
| 公会営計企業部門等 | 水道     | 2          | 1          | 1        | 業務分担の見直し   |             |
|           | 下水道    | 1          | 1          | 0        |  |             |
|           | その他    | 1          | 2          | -1       | 業務分担の見直し   |             |
|           | 小計     | 4          | 4          | 0        |  |             |
|           | 合計     | 57<br>[60] | 55<br>[60] | 2<br>[0] | <参考><br>人口1万当たり職員数 226.55人                               |             |

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 [ ]内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況（7年4月1日現在）



|     |       |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |       |     |
|-----|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|-----|
| 区分  | 20歳未満 | 20歳～23歳 | 24歳～27歳 | 28歳～31歳 | 32歳～35歳 | 36歳～39歳 | 40歳～43歳 | 44歳～47歳 | 48歳～51歳 | 52歳～55歳 | 56歳～59歳 | 60歳以上 | 計   |
| 職員数 | 0人    | 1人      | 8人      | 6人      | 11人     | 4人      | 6人      | 3人      | 9人      | 4人      | 4人      | 1人    | 57人 |

(3) 職員数の推移

（単位：人・％）

| 部門別 \ 年度 | R元年 | R2年 | R3年 | R4年 | R5年 | R6年 | 過去5年間の増減数（率） |
|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--------------|
| 一般行政     | 47  | 47  | 48  | 50  | 49  | 47  | 0(0%)        |
| 教育       | 4   | 4   | 4   | 4   | 4   | 4   | 0(0%)        |
| 普通会計計    | 51  | 51  | 52  | 54  | 53  | 51  | 0(0%)        |
| 公営企業等会計計 | 4   | 4   | 4   | 4   | 4   | 4   | 0(0%)        |
| 総合計      | 55  | 55  | 56  | 58  | 57  | 55  | 0(0%)        |

(注) 1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。

2 合併した団体にあつては、合併前の年については合併前の旧団体の合計職員数。